

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(8)-ア	多様なものづくり産業の振興	施策	②ものづくりを支える基盤・技術の高度化とサポーターティング産業の振興
			施策の小項目名	〇ものづくりを支える基盤の整備
主な取組	工業用水道施設の整備		対応する成果指標	製造業における付加価値額
施策の方向	<p>・ものづくりを支える基盤の整備については、県内産業の振興及び持続的発展を図るため、老朽化した工業用水道施設の計画的な更新・長寿命化及び耐震化に取り組みます。また、クリーンなエネルギーの導入拡大を進めつつ、電気料金の上昇抑制も含めた電気の安定的かつ適正な供給の確保を図ります。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
<p>島嶼県である本県において、工業用水道施設が地震等により被災した場合、他府県からの支援等が困難であり、広範囲かつ長期にわたっての断水が危惧されることから、更新に合わせて耐震化を推進する。</p>	県	工業用水道施設の更新・長寿命化・耐震化		
		導水路トンネルの整備延長(累計)		
		0.5km	1.0km(1.5km)	2.3km(3.8km)
担当部課【連絡先】	企業局総務企画課	【 098-866-2803 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	沖縄工業用水道事業			予算事業名	沖縄工業用水道事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ハード)	直接実施	109,524	43,848	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ハード)	直接実施	1,346
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
東系列導水路トンネル改築工事を実施した。				東系列導水路トンネル調査を実施する。		

活動指標名	導水路トンネルの整備延長 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	0.5km	0.5km	100.0%	順調	東系列導水路トンネル改築工事を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

東系列導水路トンネルの整備延長が目標値を達成していることから、進捗状況としては順調である。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
R3年度は東系列導水路トンネル改築工事、工業用水配水管の更新を行っており、引き続き水道事業におけるアセットマネジメント (資産管理) の手法を活用して、東系列導水路トンネル改築工事などを計画的に行う。	アセットマネジメント (資産管理) の手法を活用した上で老朽化施設の計画的な更新に取り組むとともに、施設の保全、点検を適切に行うことで施設の状態を把握し、優先順位をつけて施設整備計画に反映させた。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
③ 他地域等との比較 (内部要因)	本土復帰後に建設が進められた工業用水道施設の経年化が進み、今後大量に更新時期を迎えるため、優先順位をつけて改築を進める必要がある。
④ 社会・経済情勢の変化 (外部環境の変化)	島嶼県である本県において、工業用水道施設が地震等により被災した場合、広範囲かつ長期にわたる断水の発生による県内産業の生産性低下等が危惧されることから、工業用水道施設の耐震化等が必要である。
⑦ その他 (改善余地の検証等)	基幹施設である東系列導水路トンネル、久志浄水場、久志～石川送水管の改築は、期間を要することから、計画的な工事の執行に努める。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑦ 取組の時期・対象の改善	R4年度は東系列導水路トンネル改築工事を行っており、引き続き水道事業におけるアセットマネジメント (資産管理) の手法を活用して、東系列導水路トンネル改築工事などを計画的に行う。